

# 健康づくりに関する市民調査（平成 23 年調査との比較）

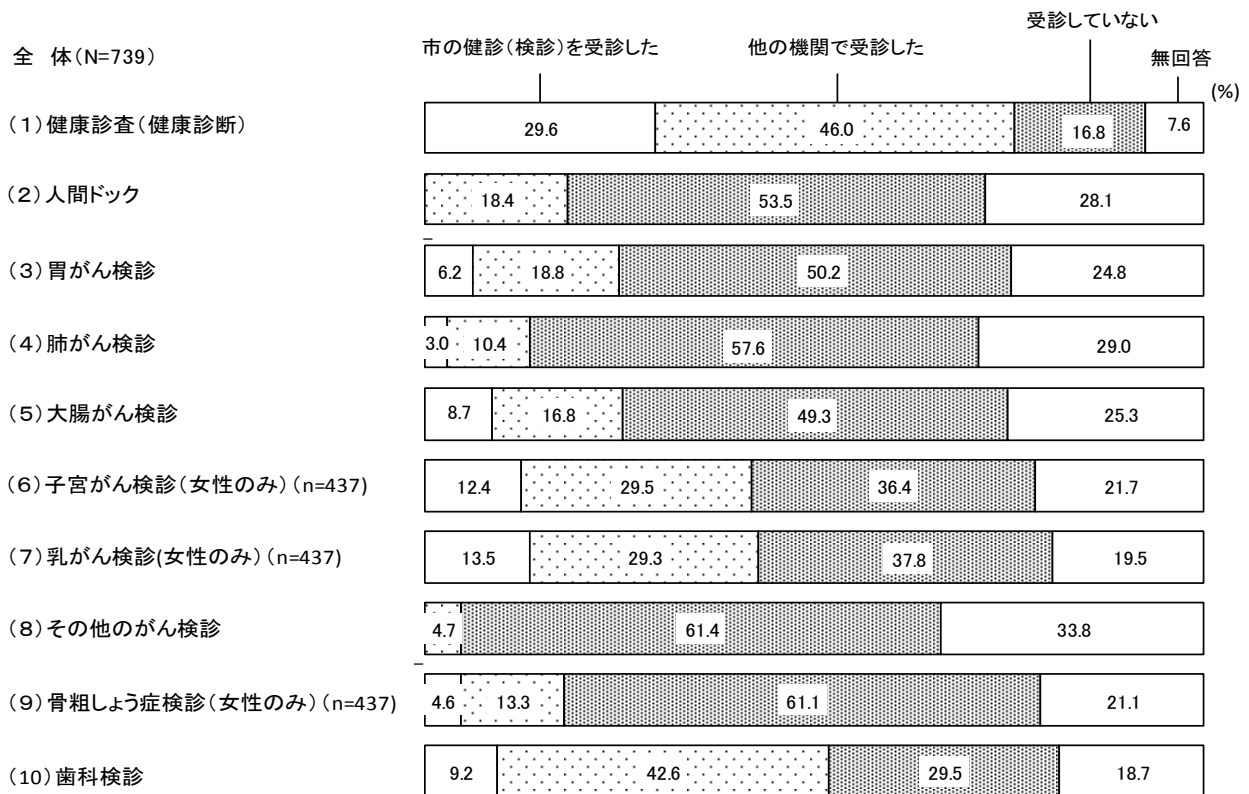
- ・同様の設問について平成 23 年と平成 28 年の調査結果を比較しました。
- ・調査結果は平成 23 年と平成 28 年で設問文や選択肢に変化があるため、それぞれの調査の設問文とグラフを載せています。
- ・【参考】のグラフは数値を比べやすくするためのものであり、平成 23 年と平成 28 年の調査では設問や選択肢に変化があるため、あくまで参考として載せています。

## 問 1 各種健診（検診）の受診状況

○平成 23 年と比べ、全般的に健診（検診）を受けている割合が高くなっています。

**図 各種健診（検診）の受診状況（平成 28 年）**

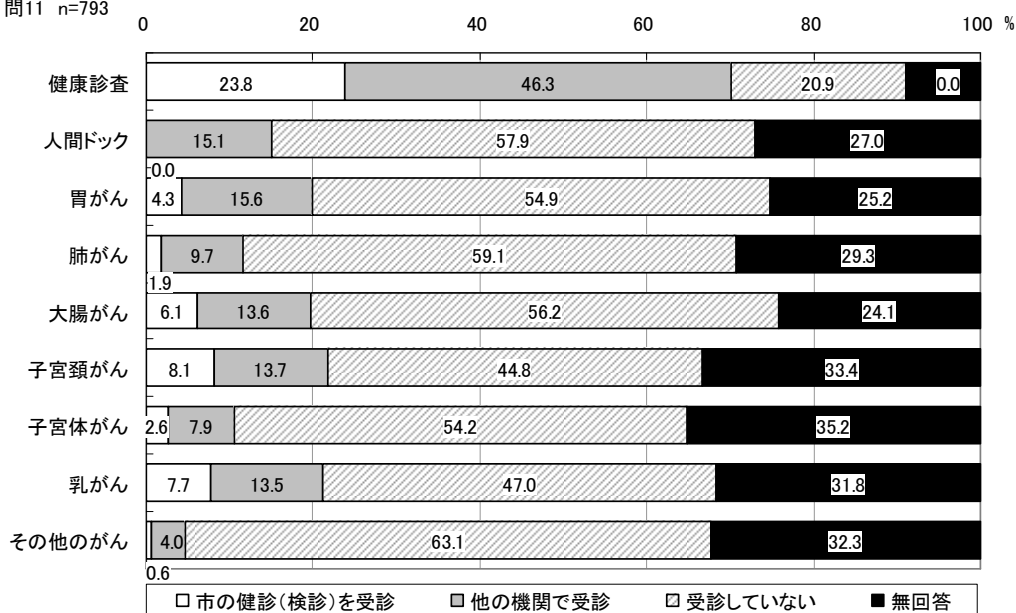
設問：次の各種健診（検診）について、この 1～2 年の受診状況をお答えください。



### 図 各種健診（検診）の受診状況（平成 23 年）

設問：次の各種健診（検診）について、最近 1 年間の受診状況についてお答え下さい。

問11 n=793

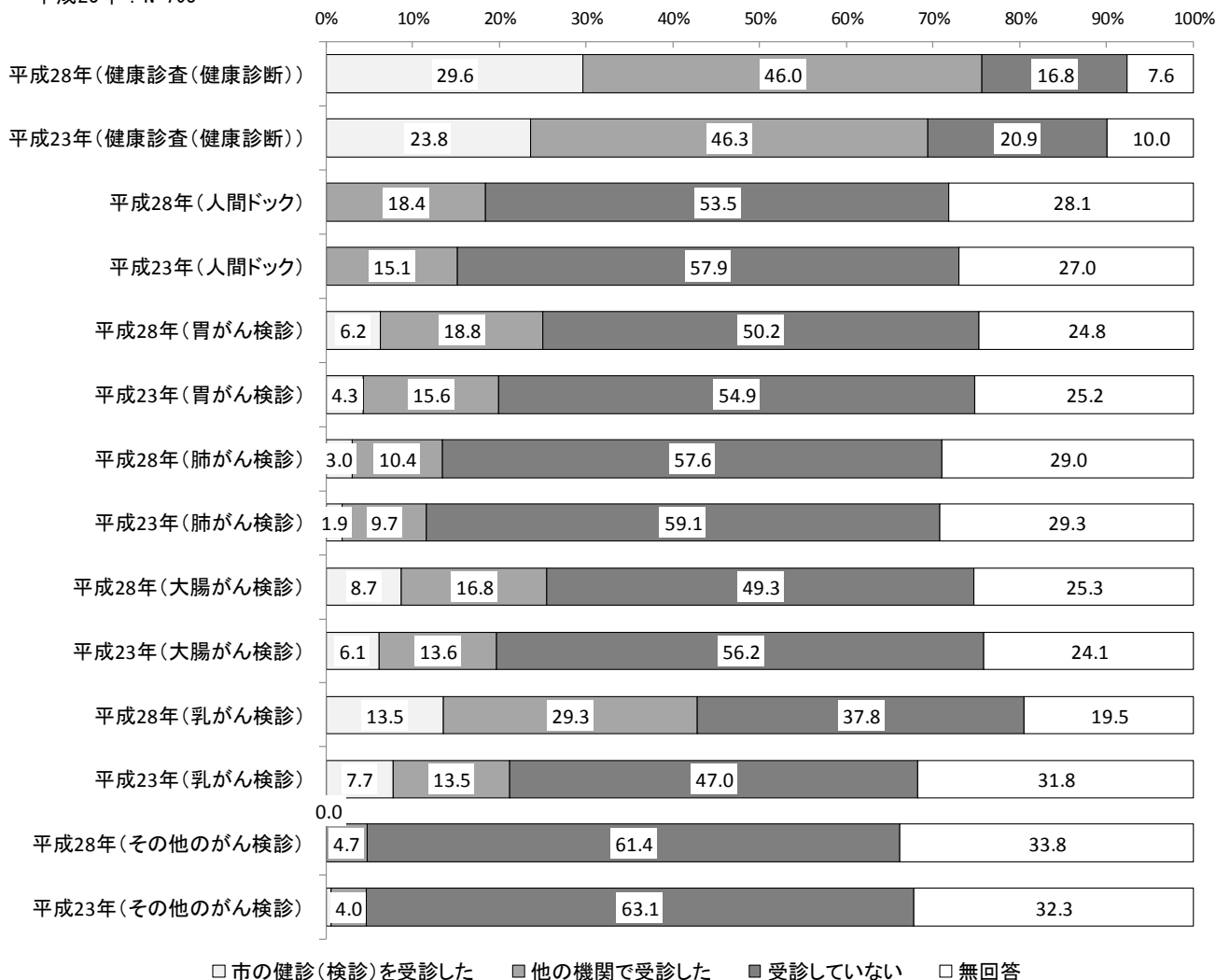


### 【参考】

### 図 各種健診（検診）の受診状況（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739

平成23年：N=793



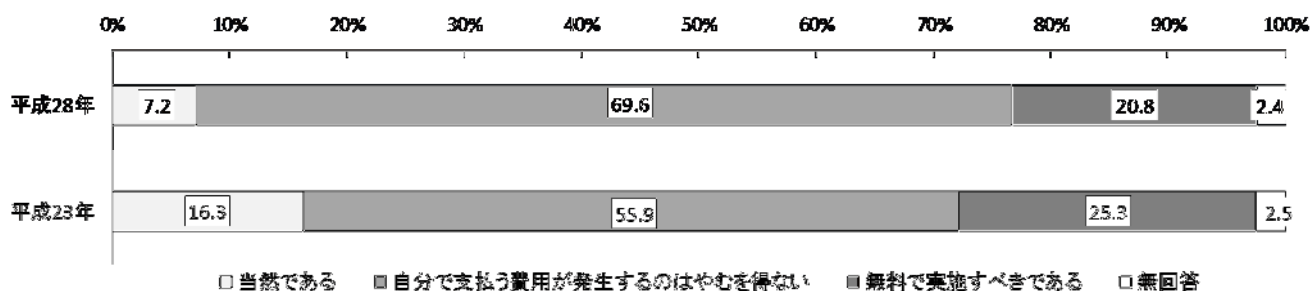
## 問2 各種健診の費用負担

○平成23年と比べ、平成28年は費用負担について「当然である」と「自分で支払う費用が発生するのはやむを得ない」を合わせると、費用の負担を容認する割合が高くなっています。

【参考】

図 各種健診の費用負担（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



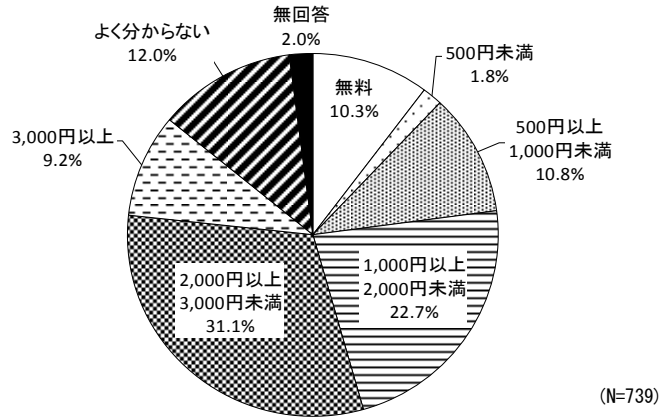
- ・平成28年の設問は「各種健診（検診）の費用（自分で支払う費用）についておたずねします。受診する際、自分で支払う費用が発生することについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。」です。
- ・平成23年の設問は「各種健診（検診）の費用（自分で支払う費用）についておたずねします。受診する際に、自分で支払う費用を設定することについて、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。」です。

### 問3 受診の際に自分で支払う費用の額

○前回と同様に「2,000円以上3,000円未満」、「1,000円以上2,000円未満」の順で高い割合になっています。

**図 受診の際に自分で支払う費用の額（平成28年）**

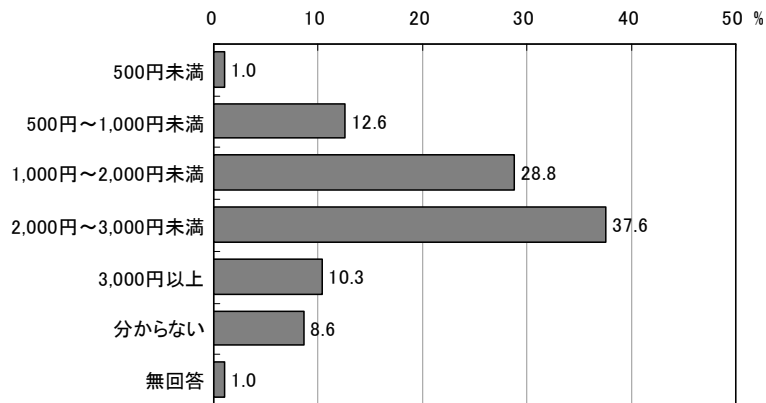
設問：受診する際に、自分で支払う費用の額は、どのくらいが妥当と考えますか。



**図 受診の際に自分で支払う費用の額（平成23年）**

設問：受診する際に自分で支払う費用は、どのくらいが妥当と考えますか。

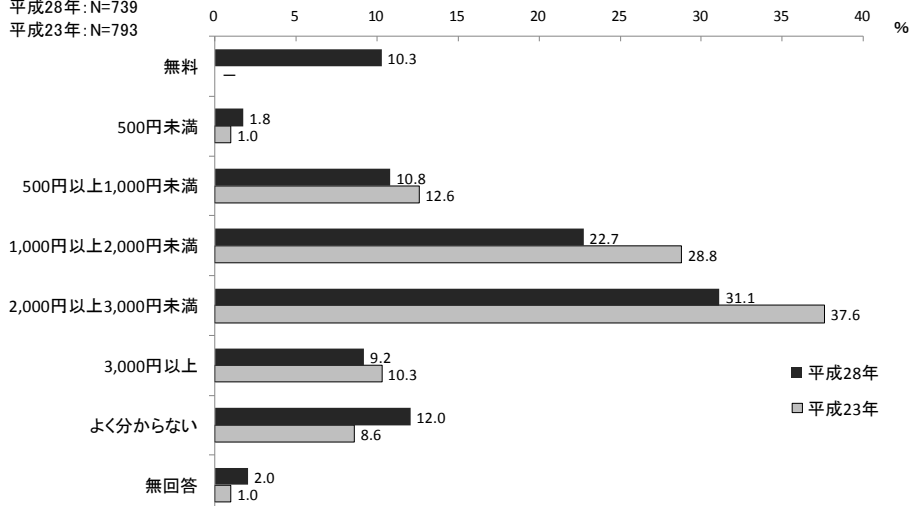
問14 n=572



### 【参考】

**図 受診の際に自分で支払う費用の額（平成28年、平成23年）**

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



・平成28年は「無料」という選択肢を増やしました。

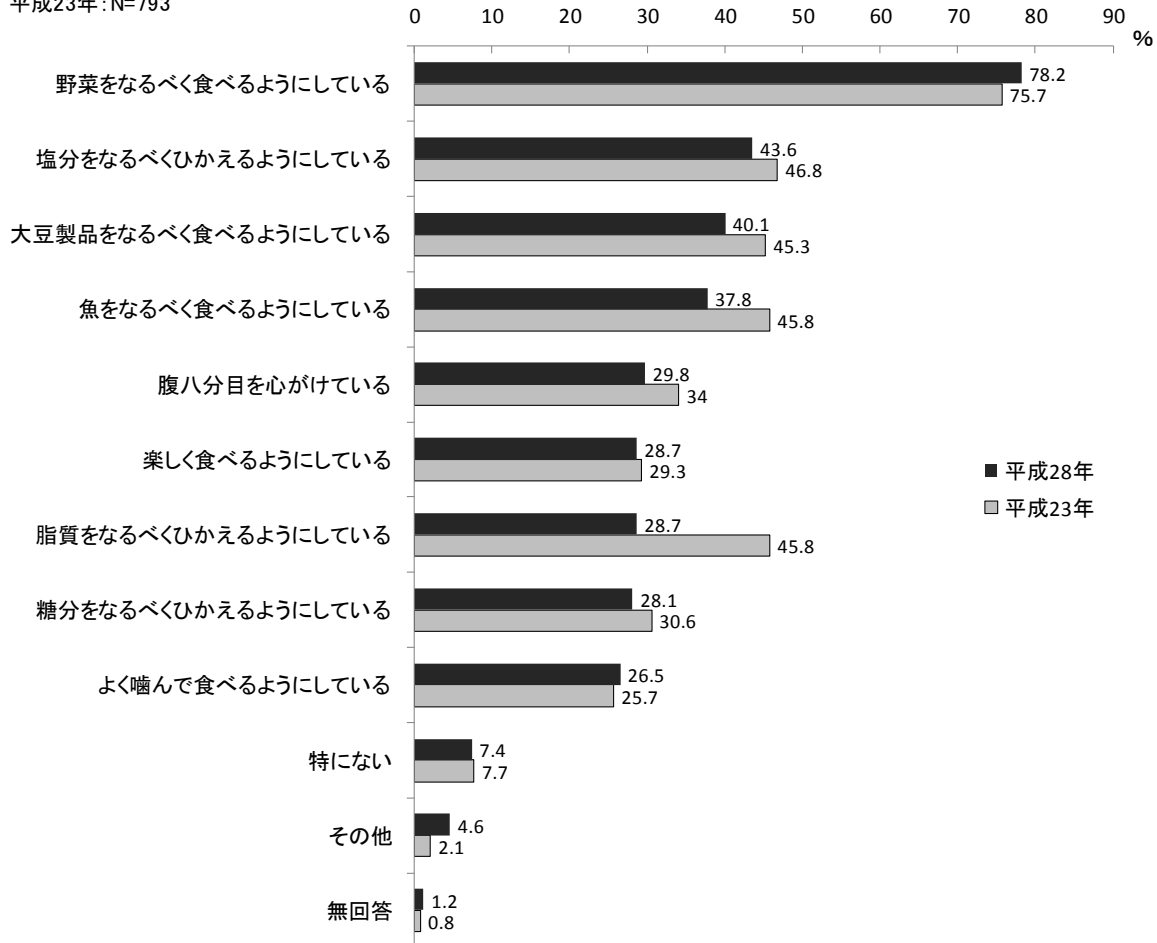
## 問5 食生活に関して、ふだん意識していること

○平成23年と同様、平成28年は「野菜をなるべく食べるようにしている」が最も高い割合となっています。平成28年は「魚をなるべく食べるようにしている」、「脂質をなるべくひかえるようにしている」がやや低い割合となっています。

### 【参考】

図 食生活に関して、ふだん意識していること（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



- ・平成23年は「健康のために気をつけていること」、平成28年は「ふだん意識していること」として聞きしました。
- ・「脂質をなるべくひかえるようにしている」は、平成23年は「油物をなるべくひかえるようにしている」という選択肢でした。
- ・平成23年と一部選択肢の表現が異なります。

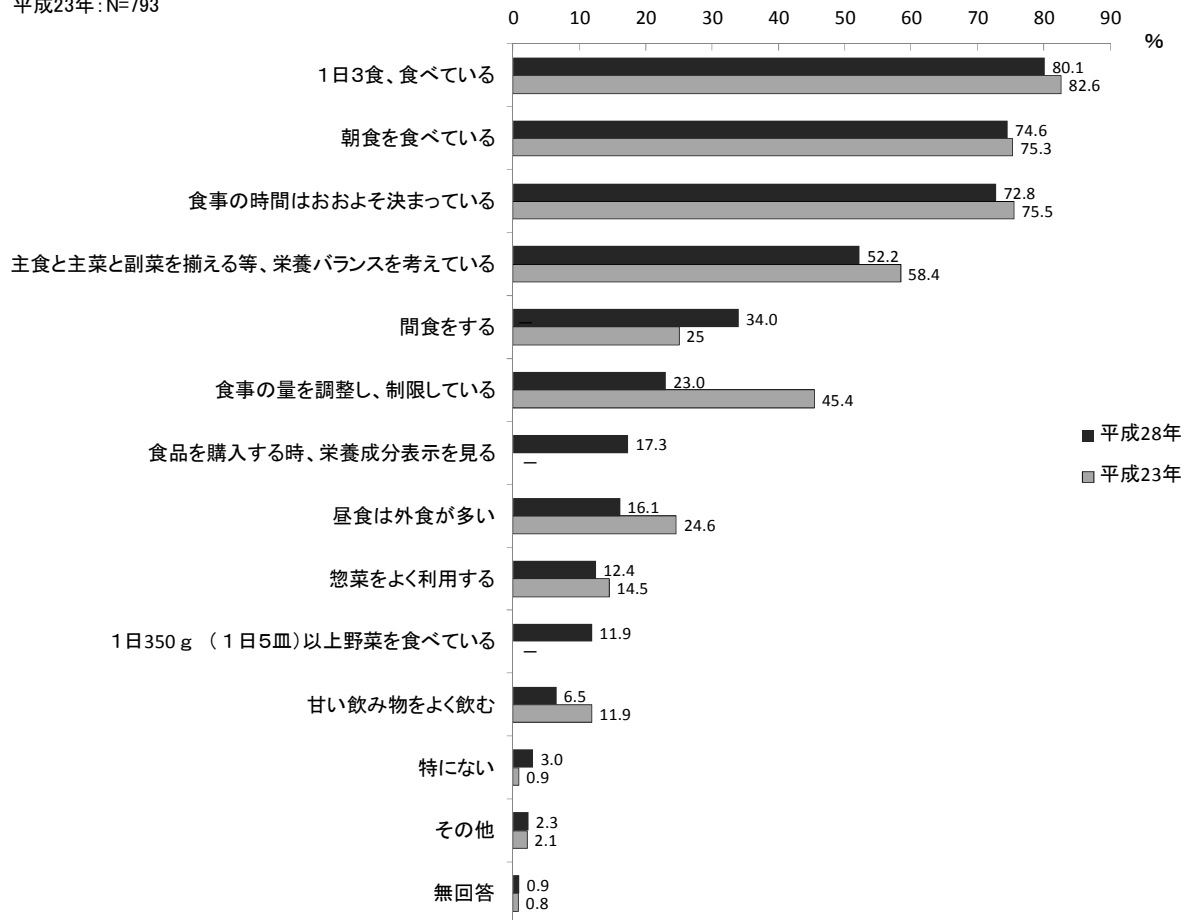
## 問6 食事に関して、ふだんしていること

○平成23年と比べ、平成28年は「1日3食、食べている」、「朝食を食べている」、「食事の時間はおおよそ決まっている」は変わらず高い割合となっています。「食事の量を調整し、制限している」は平成23年に比べ低い割合となっています。

### 【参考】

図 食事に関して、ふだんしていること（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



- ・平成28年の設問は「次の食事に関する項目について、あなたがふだんしていることをお答えください。」です。
- ・平成23年の設問は「次の食事に関する項目について、あなたが該当するものをお答えください。」です。
- ・平成28年は、「主食と主菜と副菜を揃える等、栄養バランスを考えている」、「食品を購入する時、栄養成分表示を見る」、「1日350g（1日5皿）以上野菜を食べている」の3項目を選択肢に追加しました。
- ・平成23年と一部選択肢の表現が異なります。「主食と主菜と副菜を揃える等、栄養バランスを考えている」は平成23年では「栄養のバランスを考えている」でした。

## 問7 食事バランスガイドの認知度

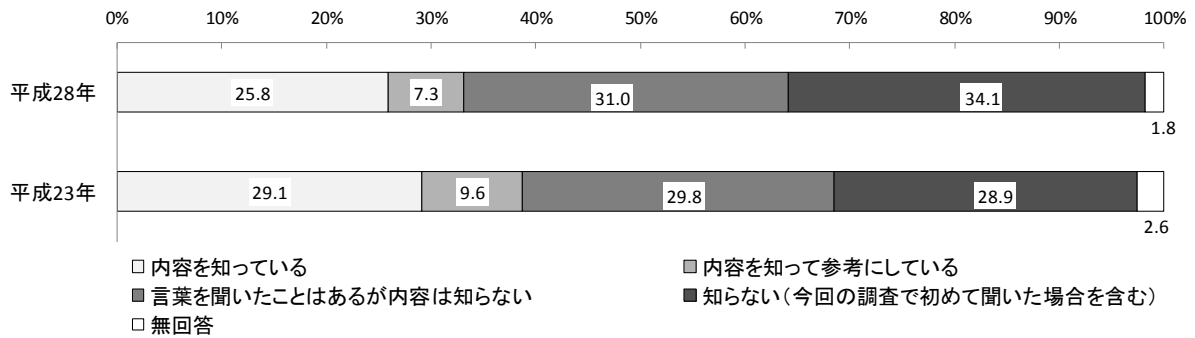
○平成23年と比べ、平成28年は「内容を知っている」、「内容を知って参考になっている」は、やや低い割合となっています。

【参考】

図 食事バランスガイドの認知度（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739

平成23年：N=793



## 問9 身体を動かすこと

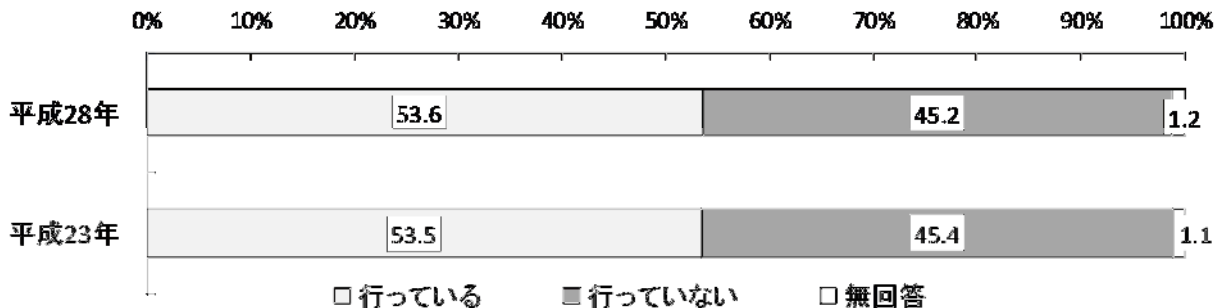
○平成23年と同様に、平成28年は「はい」の割合に大きな変化はみられません。

【参考】

図 身体を動かすこと（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739

平成23年：N=793



- ・平成28年の設問は「あなたは、1日に30分以上、身体を動かすことを週2回以上行っていますか。」です。
- ・平成23年の設問は「日頃、何らかの運動をしていますか。」です。

## 問9-2 身体を動かしていない理由

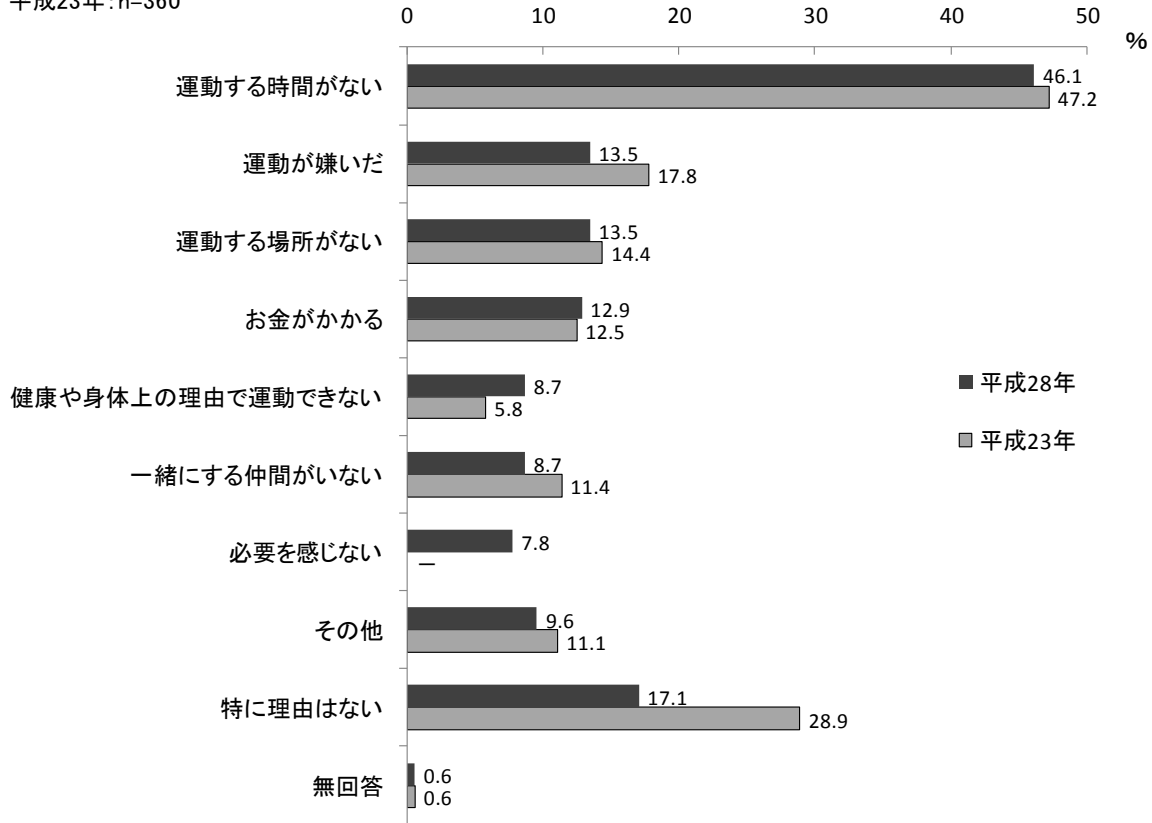
○平成23年と比べ、「運動する時間がない」が前回と同様に高い割合となっています。

【参考】

図 身体を動かしていない理由（平成28年、平成23年）

平成28年：n=334

平成23年：n=360



- ・「必要を感じない」は平成28年に加えた項目です。
- ・平成28年の設問は「2. 行っていない」と回答した方に運動をしていない理由をお聞きしています。
- ・平成23年の設問は「2. いいえ」と回答した方に運動をしていない理由をお聞きしています。

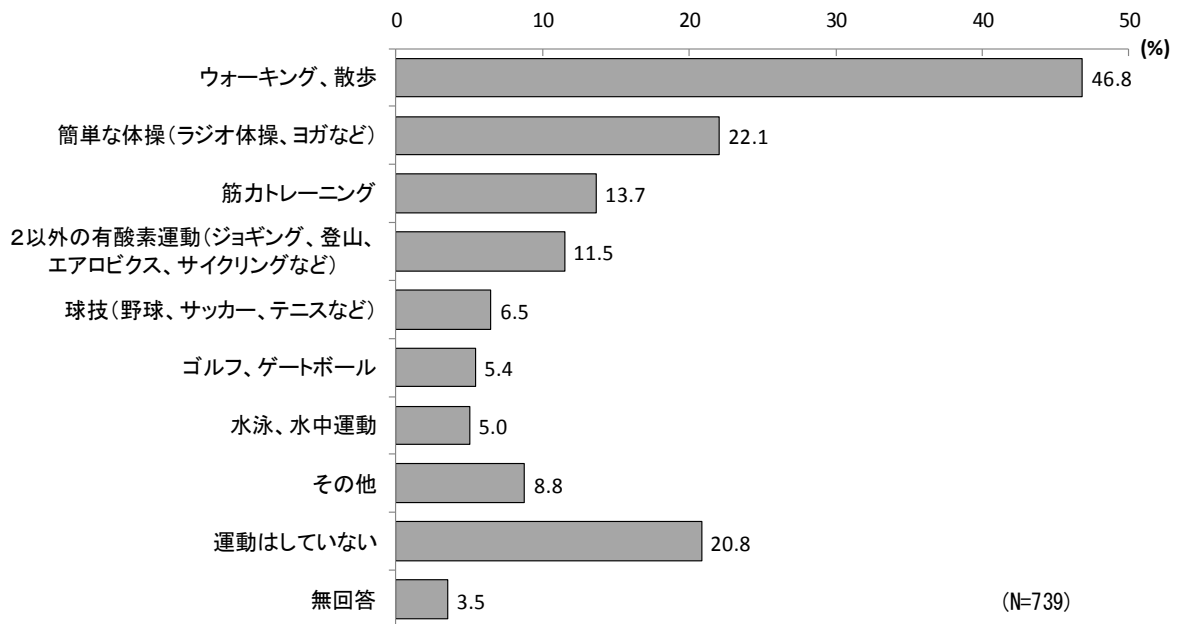


## 問 10 習慣的に行っている運動の種類

○平成 23 年と同様に、「ウォーキング、散歩」が高い割合となっています。

### 図 習慣的に行っている運動の種類（平成 28 年）

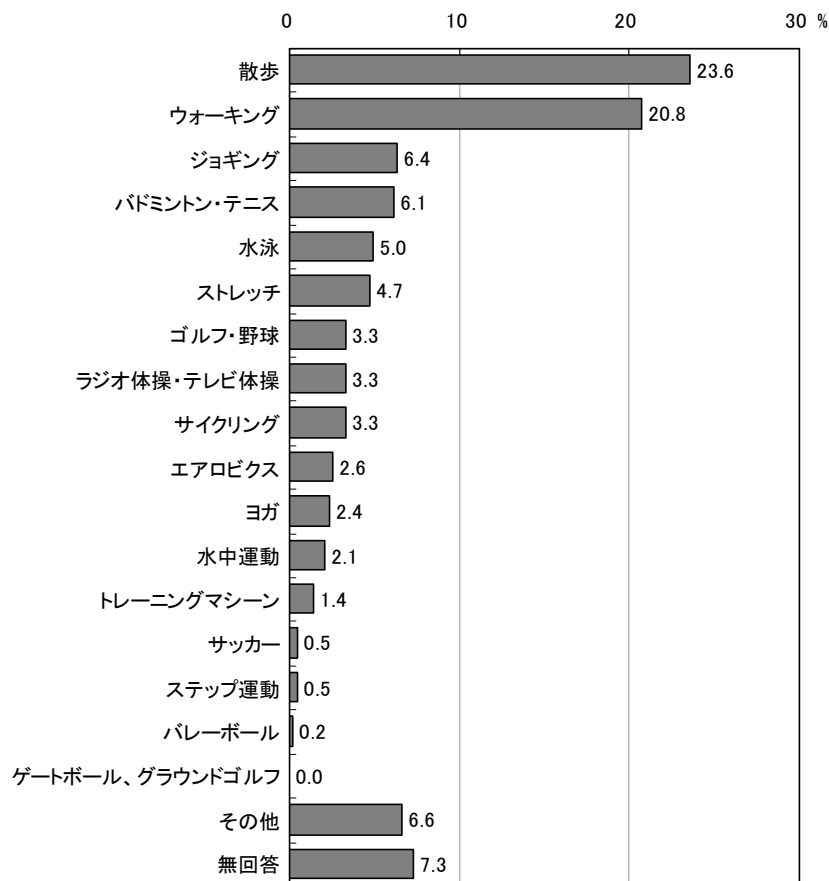
設問：あなたが、習慣的に行っている運動は次のうちどれですか。



### 図 習慣的に行っている運動の種類（平成 23 年）

設問：「1. はい」と回答した方におたずねします。現在、月に1回以上行う運動がありますか。

問19 n=424



### 問 11 日常的に運動を続けるために必要なこと

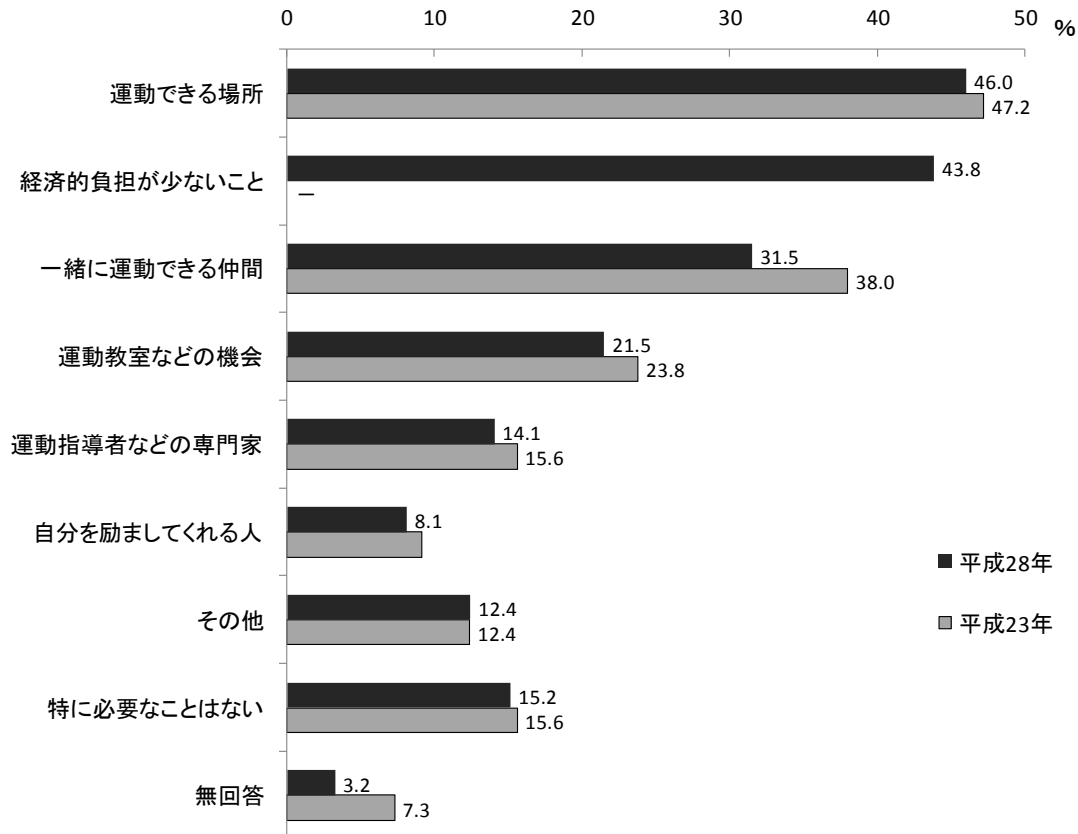
○平成 23 年と同様に、「運動できる場所」が最も高い割合となっており、平成 28 年に選択肢として新たに加えた「経済的負担が少ないこと」が続いています。

#### 【参考】

図 日常的に運動を続けるために必要なこと（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739

平成23年：N=793



- ・平成 23 年の設問は「運動を続けるには、どのようなことが必要だと思いますか。」です。
- ・平成 23 年と一部、選択肢の表現が異なります。

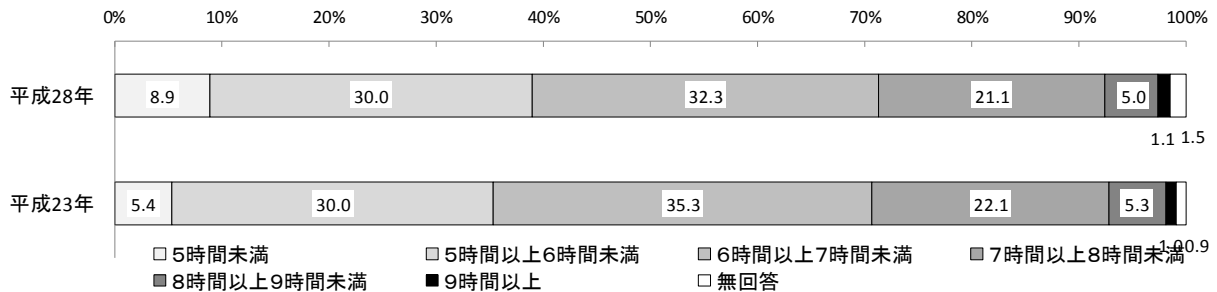
### 問 13 1日の平均睡眠時間

○平成23年と比べ、平成28年は「5時間未満」の割合がやや高くなっています。

#### 【参考】

図 1日の平均睡眠時間（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



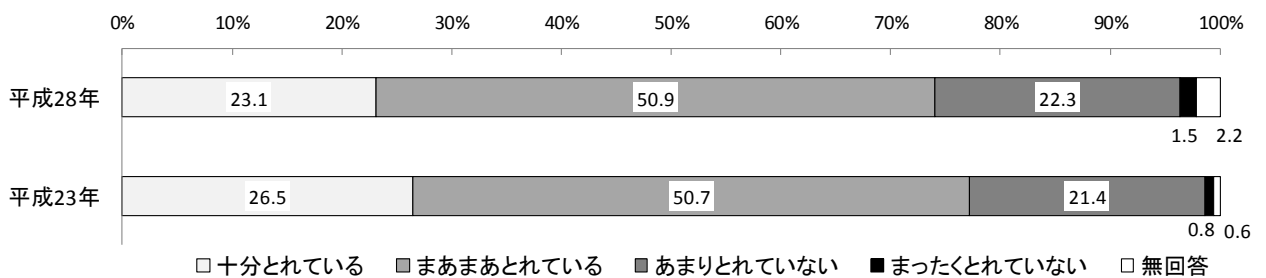
### 問 14 睡眠による休養の状況

○平成23年と比べ、平成28年は「十分とれている」の割合がやや低くなっています。

#### 【参考】

図 睡眠による休養の状況（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



・平成23年と一部選択肢の表現が異なっています。

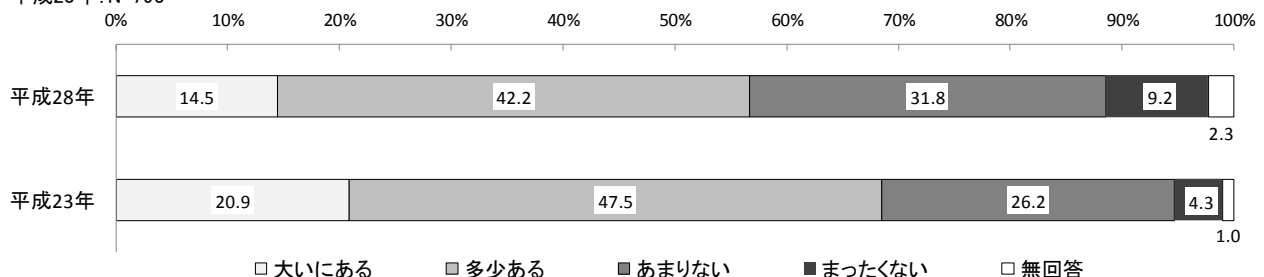
### 問 15 ストレスの有無

○平成23年と比べ、平成28年は「大いにある」、「多少ある」の割合が低くなっています。

#### 【参考】

図 ストレスの有無（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



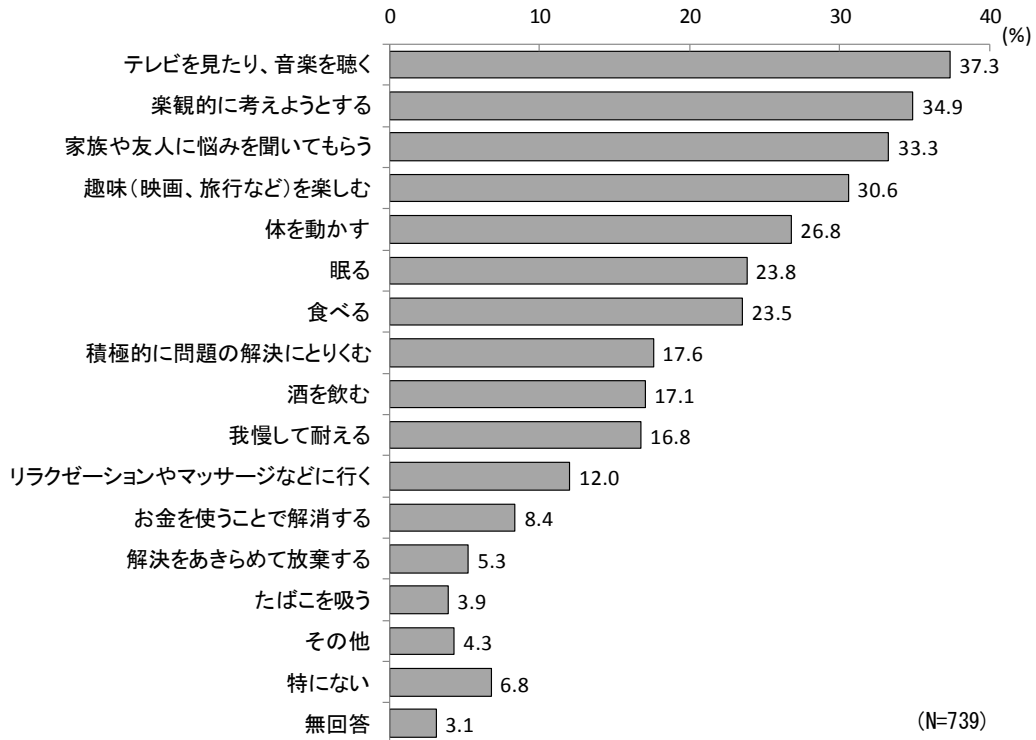
- ・平成28年の設問は「ここ1か月間、仕事や家庭や交友などの不満、悩み、苦勞などによるストレスがありましたか。」です。
- ・平成23年の設問は「ここ1ヶ月間、不満、悩み、苦勞などによるストレスがありましたか。」です。

### 問 18 ストレスがあった時の対処法

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は上位の項目に大きな変化は見られませんが、「食べる」の割合がやや高くなり、「楽観的に考えようとする」、「趣味を楽しむ」、「積極的に問題の解決にとりくむ」の割合がやや低くなっています。

**図 ストレスがあった時の対処法（平成 28 年）**

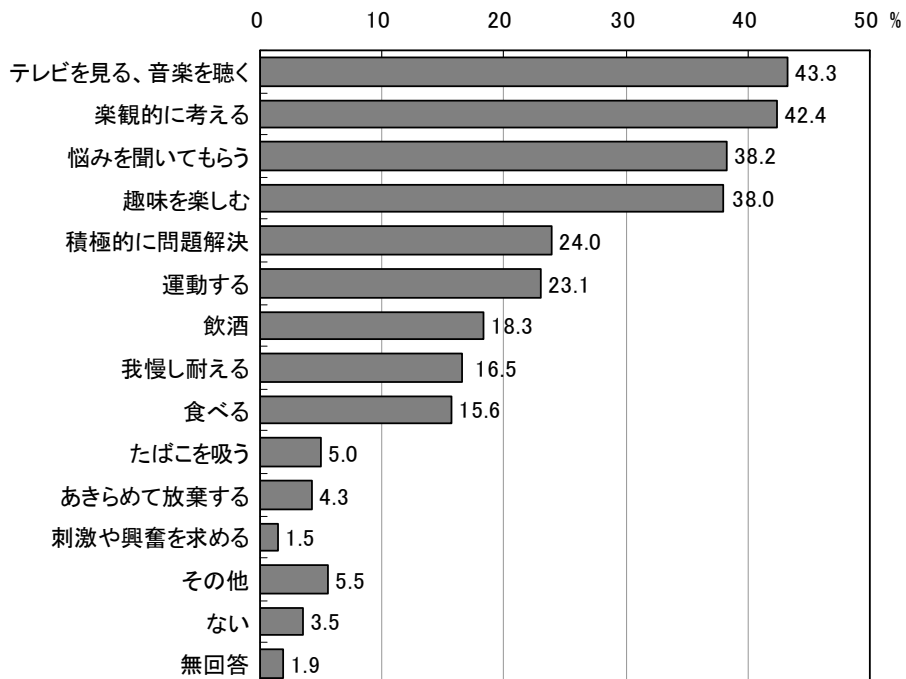
設問：ストレスがあったときの対処法は次のうちどれですか。



**図 ストレスがあった時の対処法（平成 23 年）**

設問：ストレスがあったときの対処法は次のうちどれですか。

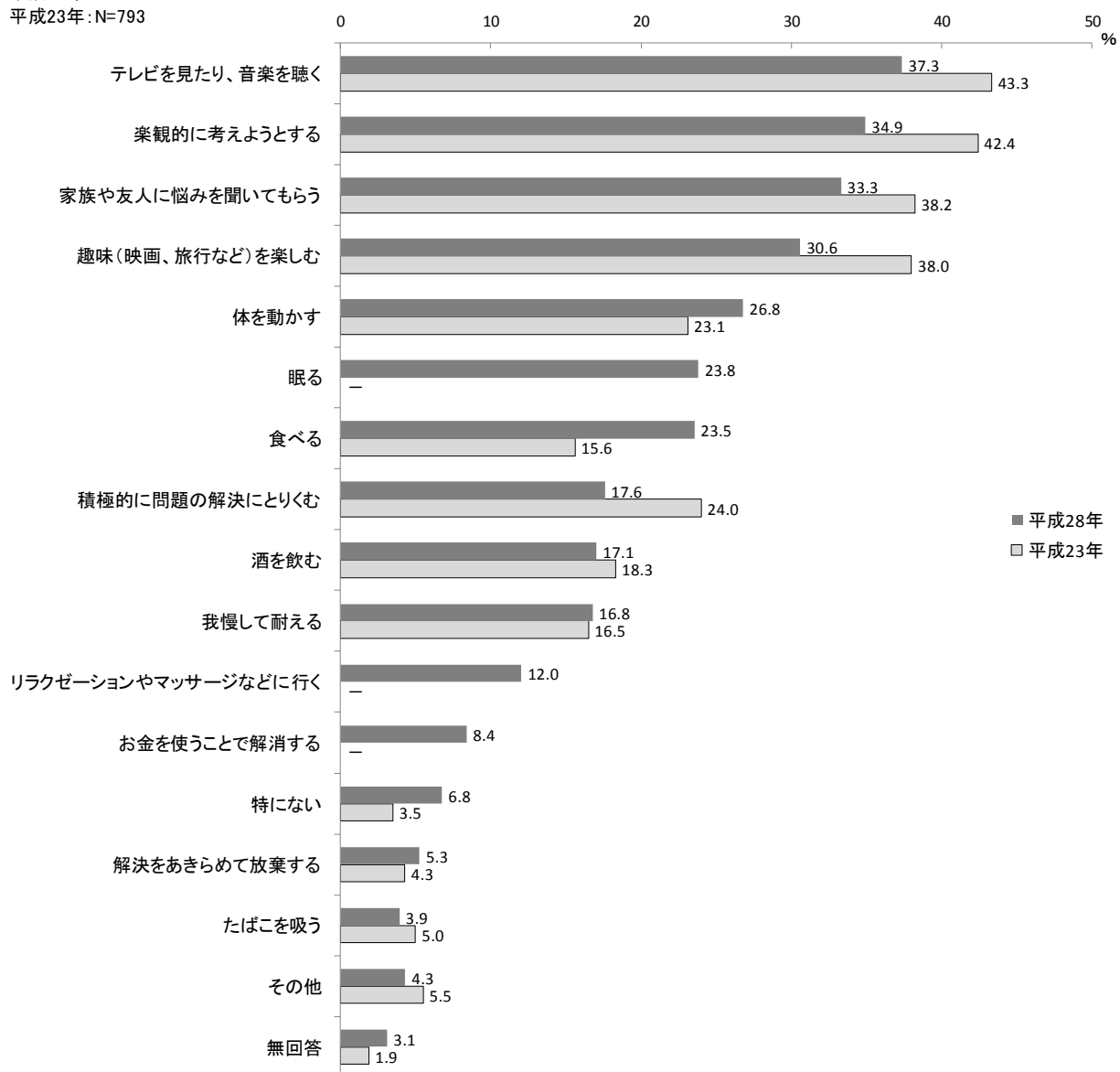
問25 n=793



【参考】

図 ストレスがあった時の対処法（平成28年、平成23年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



- ・「眠る」「リラクゼーションやマッサージなどに行く」「お金を使うことで解消する」は新しく加えた選択肢です。
- ・平成23年と一部選択肢の表現が異なります。

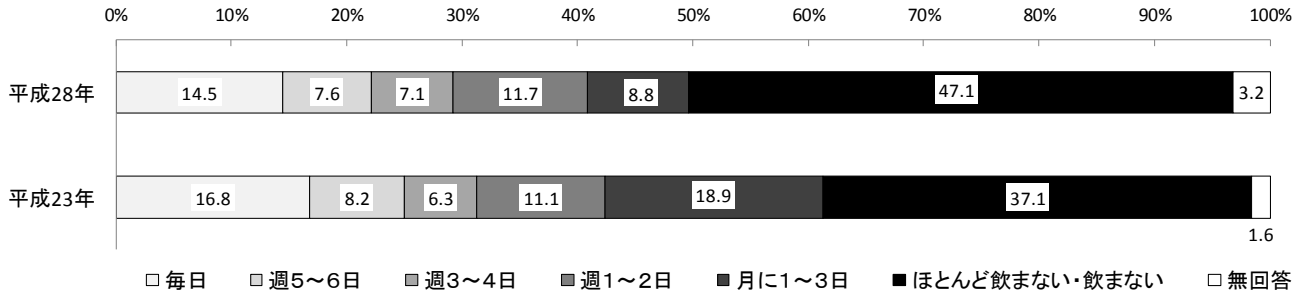
## 問 22 飲酒の頻度

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は飲酒をする人の割合が全体に低くなっています。

### 【参考】

図 飲酒の頻度（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



・平成 23 年と一部選択肢の表現が異なります。

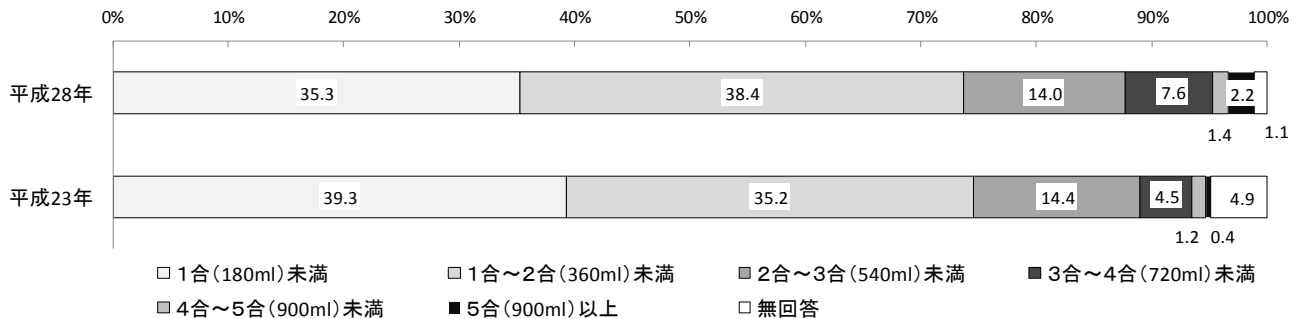
## 問 22-1 飲酒をする人の1回の量

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は3合以上飲む人の割合がやや高くなっています。

### 【参考】

図 飲酒をする人の1回の量（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：n=357  
平成23年：n=486



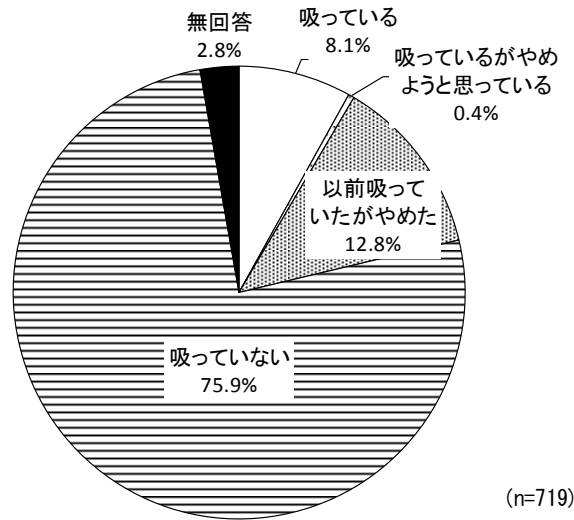
- ・平成 28 年の設問は「1. 毎日」、「2. 週 5 ~ 6 日」、「3. 週 3 ~ 4 日」、「4. 週 1 ~ 2 日」、「5. 月に 1 ~ 3 日」と回答した方におたずねします。お酒を飲む日は、清酒に換算して、1 回あたりどのくらいの量を飲みますか。」です。
- ・平成 23 年の設問は「お酒を飲む方におたずねします。お酒を飲む日は、清酒に換算して、1 回あたりどのくらいの量を飲みますか。」です。

### 問 23 喫煙の有無

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は喫煙をする人の割合がやや低くなっています。

#### 図 喫煙の有無（平成 28 年）

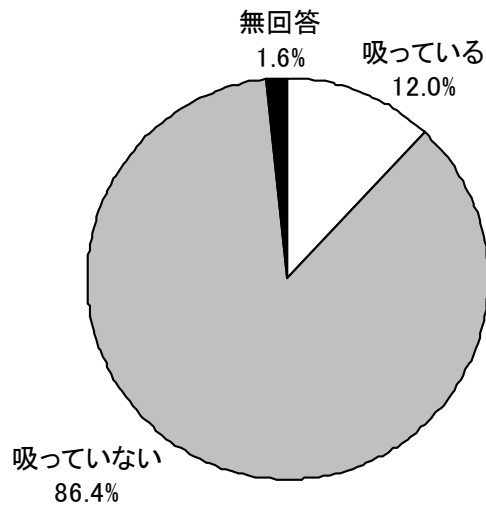
設問：あなたは、現在たばこを吸っていますか。



#### 図 喫煙の有無（平成 23 年）

設問：あなたは、現在たばこを吸っていますか。

問32 n=793

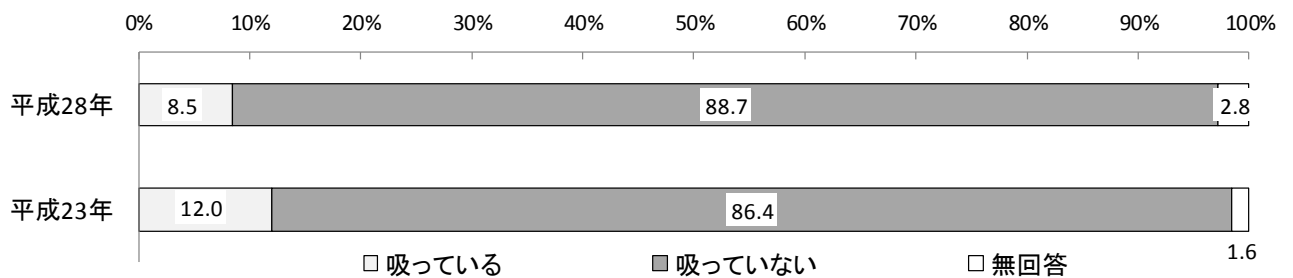


### 【参考】

#### 図 喫煙の有無（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739

平成23年：N=793



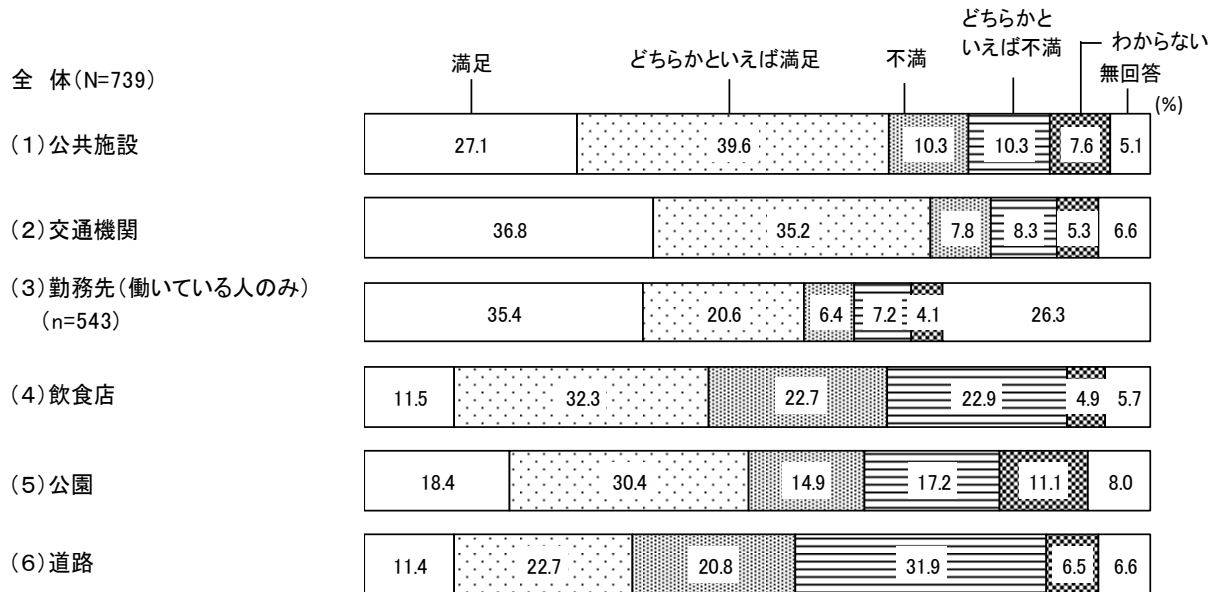
・平成 28 年は「吸っている」と「吸っているがやめようと思っている」を合計し、「吸っている」としました。

## 問 26 受動喫煙対策の満足度

○平成 23 年は、「満足」と「ほぼ満足」を合わせた《満足》は 4 割を超えています。平成 28 年は、『公共施設』と『交通機関』では「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた《満足》の割合が 6 割を超え、『勤務先』では 5 割、『公園』では 4 割を超えています。『道路』では「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた《不満》が 5 割、『飲食店』では 4 割を超え、《満足》を上回っています。

### 図 受動喫煙対策の満足度（平成 28 年）

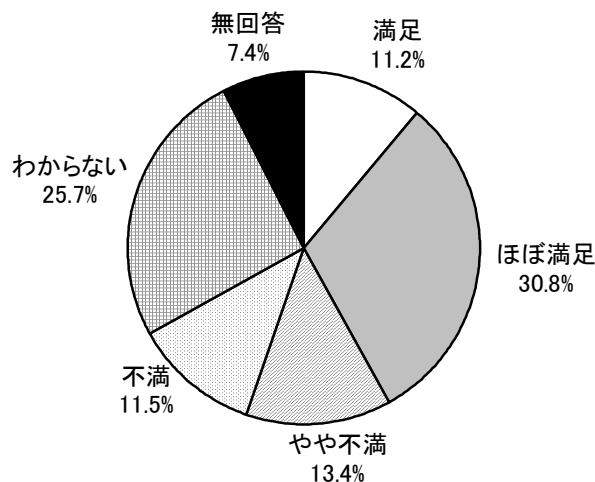
設問：あなたの身の回りの受動喫煙対策についてどう感じていますか。



### 図 受動喫煙対策の満足度（平成 23 年）

設問：あなたは市内の公共の場（公共交通機関や医療機関、官公庁施設など）の受動喫煙対策についてどう感じますか。」

問35 n=793

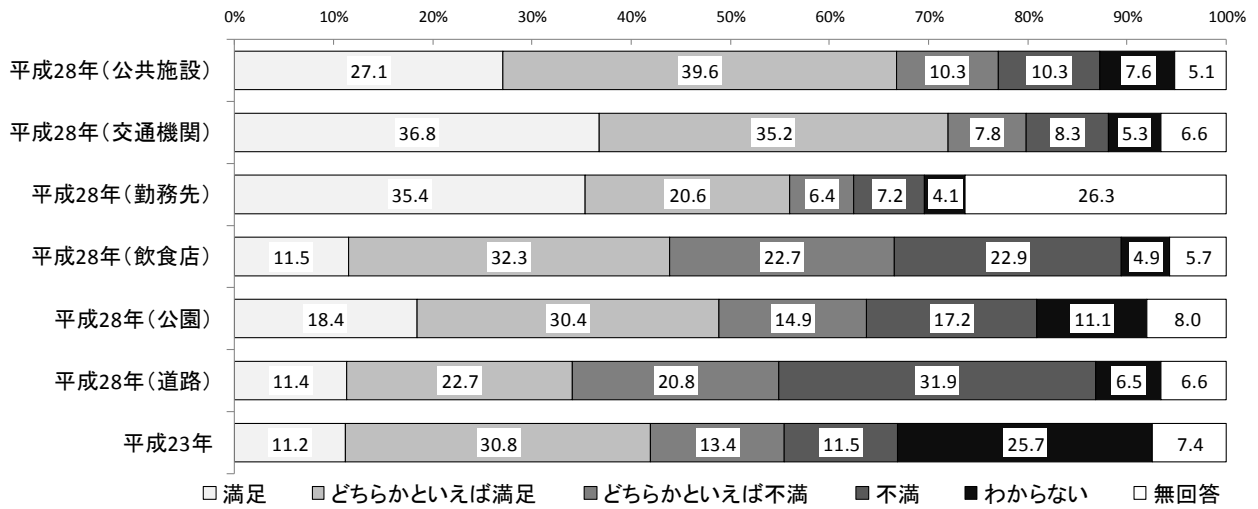




【参考】

図 受動喫煙対策の満足度（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



・平成 23 年は「市内の公共の場」全般の受動喫煙対策についての設問、平成 28 年は「公共施設」、「交通機関」、「勤務先」、「飲食店」、「公園」、「道路」に分けた設問であるため、単純な比較にはなりません。

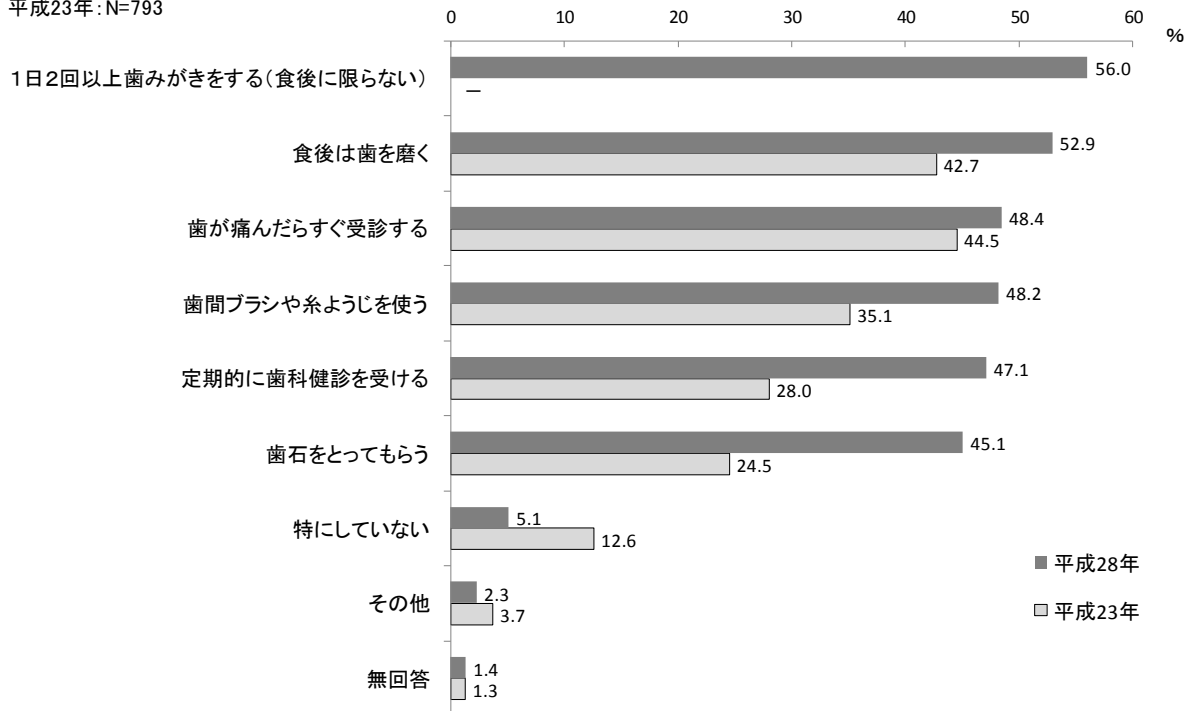
問 30 歯や歯ぐきの健康のためにしていること

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は全ての項目で高い割合になっています。

【参考】

図 歯や歯ぐきの健康のためにしていること（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



・「1日2回以上歯みがきをする（食後に限らない）」は平成 28 年に加えた項目です。

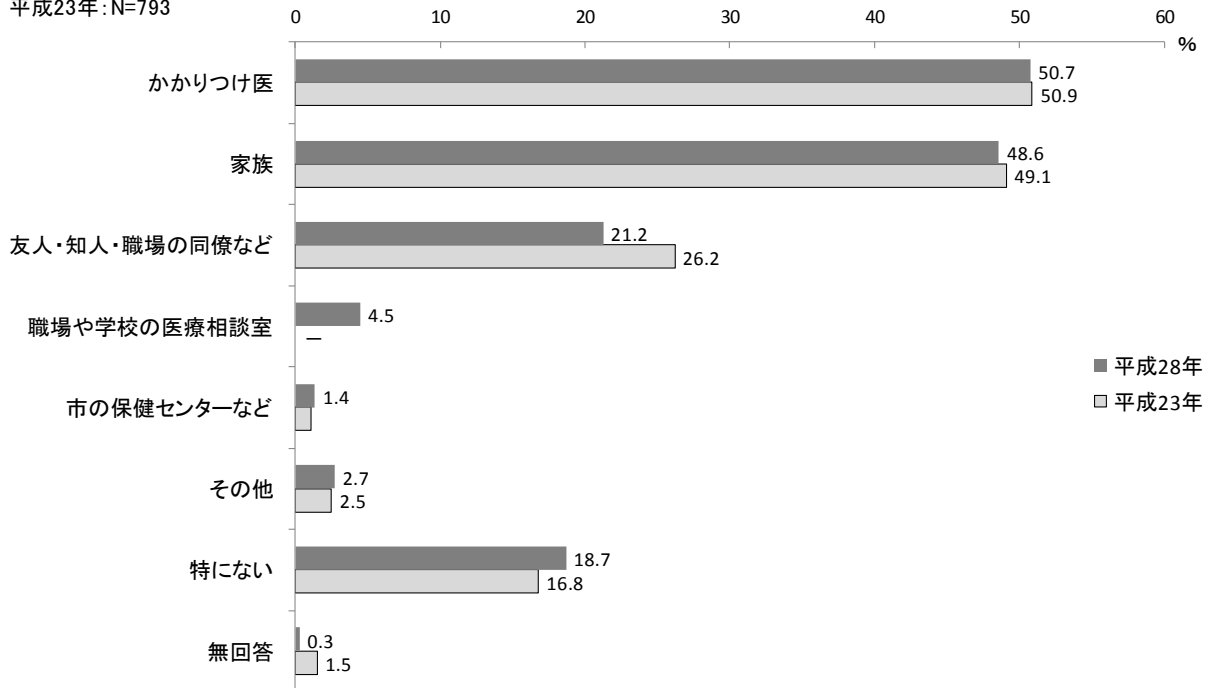
### 問 32 健康に関する相談先

○平成 23 年と同様に、平成 28 年は上位の項目に大きな変化は見られません。

#### 【参考】

図 健康に関する相談先（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793



- ・「職場や学校の医療相談室」は平成 28 年に加えた選択肢です。
- ・平成 23 年は「友人・知人」26.2%、「職場の同僚」10.6%と別の選択肢でした。

### 問 33 「かかりつけ」を決めているもの

○平成 23 年と比べ、平成 28 年は全ての項目で大きな変化は見られません。

#### 【参考】

図 「かかりつけ」を決めているもの（平成 28 年、平成 23 年）

平成28年：N=739  
平成23年：N=793

